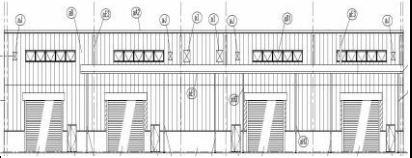


CASBEE®-建築(新築)

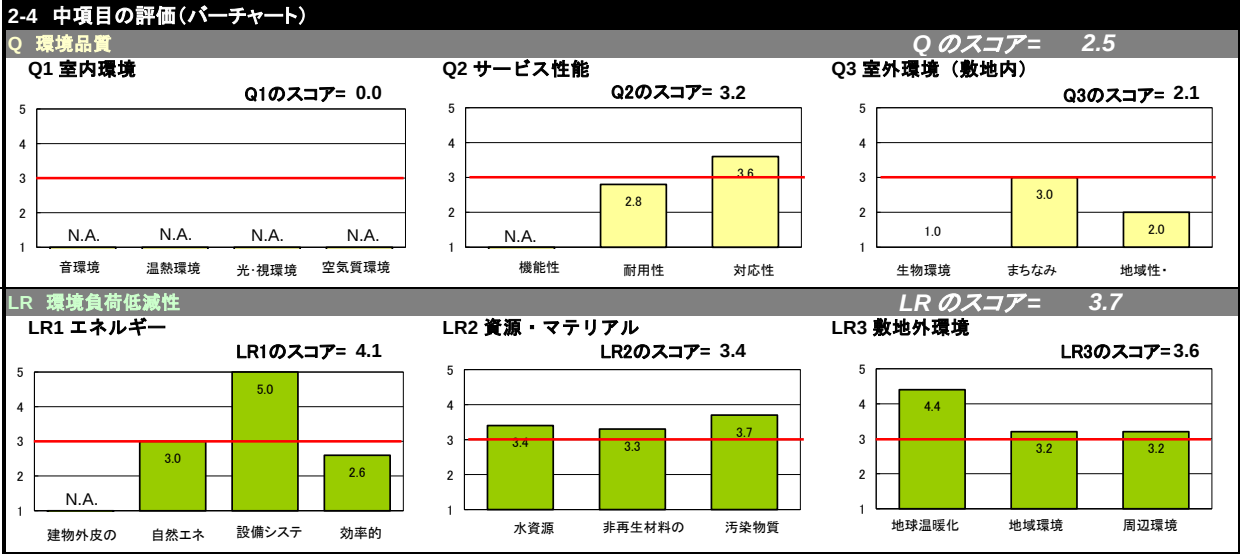
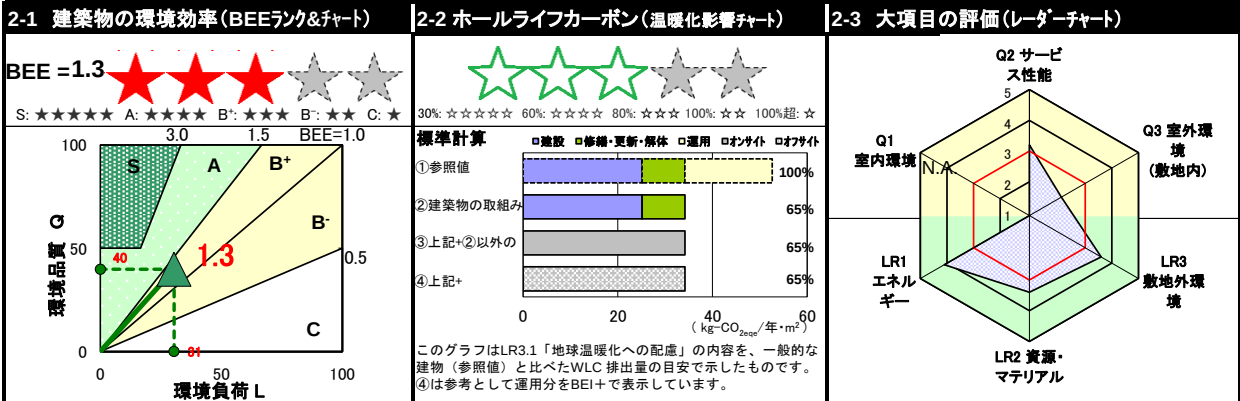
■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.22

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ダイハツメタル(仮称)本社川西工場 新築工事(工場棟)	階数	地上2階、地下1階
建設地	兵庫県川西市 久代一丁目67-3,70-2, 70-3 東久代二丁目127-1の一部, 127-4, 134, 151-2	構造	S造
用途地域	準工業地域、工業地域・防火地域指定なし	平均居住人員	30 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年10月 予定	評価の実施日	2025年10月1日
敷地面積	2,332 m ²	作成者	白川 満
建築面積	1,877 m ²	確認日	2025年11月10日
延床面積	2,153 m ²	確認者	金岡 秀輝



シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		
総合 ライフサイクルCO2排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。		その他 特になし。
Q1 室内環境 評価対象外。	Q2 サービス性能 階高:3.7m以上。 そして、0.1≤ [壁長さ比率] <0.3。 また、ケーブルラックを利用しているため構造部材だけでなく、仕上げ材を痛めることなく電気配線の更新・修繕ができる。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー BEIm=0。	LR2 資源・マテリアル 節水コマなどに加えて、節水型機器も採用している。 そして、LGS使用している。 また、ODP=0、GWP=1の発泡剤を用いた断熱材を採用。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO2排出率65%。 そして、燃焼機器を使用していない。 また、光害対策ガイドラインの項目の過半を満たす。また、広告物照明は行っていない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される